

評価対象年度	平成26年度
--------	--------

# 政策評価シート

政策	2
----	---

「宮城の将来ビジョン」における体系	政策名	2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化	政策担当部局	総務部、震災復興・企画部、環境生活部、経済商工観光部、農林水産部、土木部
			評価担当部局	経済商工観光部

## 政策の状況

### 政策で取り組む内容

商業・サービス産業は、宮城県経済において最も規模の大きな産業であり、その需要の創出・拡大と生産性の向上は重要な課題となっている。その中でも、観光関連産業は、経済波及効果の大きい分野であり、今後の宮城県経済の成長のカギとなる。このため新たな集客交流資源の創造や既存の資源の磨き上げ、顧客ニーズを意識した情報発信を行うなど、「観光王国」としての体制整備を東北各県などと連携しながら戦略的に進める。

また、情報関連産業、環境関連産業、広告・物流等の「対事業所サービス業」や、高齢社会の到来に伴い市場の拡大が見込まれる健康福祉サービス業に代表される「対個人サービス業」においても、数多くの事業者が参入し、新たな高付加価値サービスが創出されるよう、新事業創出支援の基盤を強化する。

さらに、地域商業についても、安定して事業が継続できるよう時代に対応した経営力の強化を支援するとともに、まちづくりと連携した地域活性化につながる商店街づくりを推進する。

こうした取組により、平成28年度までに、商業・サービス産業全体の付加価値額の2割増を目指す。特に、観光客入込数は2割増、情報関連産業は売上げの3割増、さらには健康福祉サービス業の大幅な成長を目指す。

### 政策を構成する施策の状況

施策番号	施策の名称	平成26年度決算(見込)額(千円)	目標指標等の状況	実績値(指標測定年度)		達成度	施策評価
				実績値	達成度		
4	高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興	29,537,302	サービス業の付加価値額(億円)	23,305億円(平成24年度)	A	やや遅れている	
			情報関連産業売上高(億円)	- (平成25年度)	N		
			企業立地件数(開発系IT企業(ソフトウェア開発企業))(社)[累計]	1社(平成23~26年度累計)	C		
5	地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現	342,192	観光客入込数(万人)	5,569万人(平成25年)	B	やや遅れている	
			観光消費額(億円)	4,224億円(平成25年)	C		
			外国人観光客宿泊者数(万人)	8万人(平成25年)	C		
			主要な都市農山漁村交流拠点施設の利用人口(万人)	1,187万人(平成25年度)	A		

- 達成度 A:「目標値を達成している」(達成率 100%以上) B:「目標値を達成しておらず、達成率が80%以上100%未満」 C:「目標値を達成しておらず、達成率が80%未満」 N:「実績値が把握できない等の理由で、判定できない」
- 達成率(%) フロー型の指標:実績値/目標値 スtock型の指標:(実績値-初期値)/(目標値-初期値)  
目標値を下回ることを目標とする指標:(初期値-実績値)/(初期値-目標値)

<b>■ 政策評価（原案）</b>	<b>やや遅れている</b>
-------------------	----------------

評価の理由・各施策の成果の状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化」に向けて、2つの施策により取り組んだ。</li> <li>・施策4の「高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興」については、「サービス業の付加価値額」は昨年度から改善し目標を達成したほか、指標には反映されないものの、震災後、民間投資促進特区等の活用により、コールセンターが18カ所新規立地しているなど、一定の成果が見られるが、「企業立地件数(ソフトウェア開発企業)」の目標が達成されなかったほか、沿岸部の商店街整備に遅れが見られること等から「やや遅れている」と評価した。</li> <li>・施策5の「地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現」については、継続的な観光施設等の復旧支援や複合的な誘客事業の展開により、「主要な都市農産漁村交流拠点施設の利用人口」が目標を達成したほか、「観光客入込数」も震災前の約9割まで順調に回復するなど、一定の効果が認められる一方、長期化する風評の影響等により、今回新たに目標指標に加えた「外国人観光客宿泊者数」や「観光消費額」については目標値を下回ったことから、「やや遅れている」と評価した。</li> <li>・以上から、政策全体では「やや遅れている」と評価する。</li> </ul>

政策を推進する上での課題と対応方針（原案）	
課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策4については、IT関連技術の人材育成等を通じた情報関連産業のさらなる誘致促進とともに、沿岸部における商業・サービス業の復旧・復興の迅速化が必要である。</li> <li>・施策5については、沿岸部の一部で遅れが見られる観光施設の復旧や、長期化する風評の影響への対策など、息の長い支援を行っていく必要があるとともに、外国人観光客の回復・拡大に向けた取組が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策4については、情報関連産業の成長期待分野における人材の育成と、立地奨励金等を活用した企業誘致及び事業拡張に取り組む。また、沿岸部の復興まちづくりの進展に合わせた商店街の再形成や、地域の生活と密着したサービス産業の創出・持続的な振興等に取り組む。</li> <li>・施策5については、観光施設の再建等の支援に引き続き取り組むとともに、大型観光キャンペーン等を起爆剤とした観光プロモーションを継続的に展開していく。また、各県や関係団体と連携した東北一体となった広域観光の充実を図りつつ、親日国を中心とした外国人観光客の誘致にも積極的に取り組んでいく。</li> </ul>